

まちづくり意見募集(パブリックコメント)の結果公表

芽室町水道事業施設整備基本計画(案)に対して、住民の皆様からご意見を募集しました結果について、ご意見の概要と町としての対応・考え方は

下記のとおりです。

ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

【意見募集結果】

案 件 名	芽室町水道事業施設整備基本計画(案)		
募 集 期 間	令和8年2月27日(金)～令和8年3月30日(月)		
意 見 の 件 数 (意見提出者数)	1件(1人)		
意見の取り扱い	修正	案を修正するもの	0件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	1件
	参考	今後の参考とするもの	0件
	その他	意見として伺ったもの	0件
意見の受け取り	持参		0人
	郵送		1人
	ファクス		0人
	電子メール		0人

【意見等の内容】

ご意見	ご意見に対する考え方	取り扱い
<p>全国的に上下水道や道路の公共施設の老朽化が著しい。施設のライフサイクルコストを低減するには、定期的に効率的な維持修繕が必要であることは承知の通りです。</p> <p>しかし、芽室町はインフラ施設の抜本的な維持修繕は先延ばしになっているのではないのでしょうか。</p> <p>地震や水害などの災害後の復旧作業には「水」が必要不可欠です。老朽化した水道管を耐震性のある水道管に変えるのは一刻を争う状況ではないのでしょうか。子どもや老人の予算を削ってでも前倒しで水道管の敷設替えを進めるべきだと思います。</p> <p>【概要版】の6ページに「国道62号線沿い」とありますが、どこを指しているのか分からないので教えていただければ幸いです。</p>	<p>このたびは、芽室町水道事業施設整備基本計画(案)について貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>ご意見での、『効率的な維持修繕』ですが、令和8年度から新たな取り組みとして、埋設配水管の漏水調査を計画的に実施します。調査により、状態に応じた対策を進め、機能保全に繋げてまいります。また、調査結果を毎年積上げていくことで配水管更新の優先度判定の基礎資料としてまいります。</p> <p>『老朽化した水道管を耐震性のある水道管に敷設替えを進める』ですが、概要版 6 ページに記載された各送水管及び配水管の更新については耐震管での整備を計画しており、急所施設(浄水場・送水管)や避難所等重要施設に接続する配水管の整備を本計画で推進します。</p> <p>水道施設が地震など自然災害、老朽化に対して「強靱」であること、いつでも良好な水質の水道水を飲めるように「安全」であること、人口減少化においても安定した事業運営が「持続」できることを目指してまいります。</p> <p>【概要版】に記載の「国道62号線沿い」ですが、正しくは道道62号線沿い(道道豊頃糠内芽室線)となります。3月24日に修正し、再掲させて頂きました。</p>	<p>既記載</p>